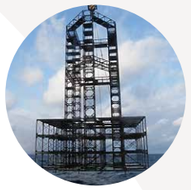
採用試験区分



総合職試験（院卒）：工学、デジタル、数理科学・物理・地球科学、化学・生物・薬学、人間科学
総合職試験（大卒）：工学、デジタル、数理科学・物理・地球科学、化学・生物・薬学、人間科学、教養
一般職試験（大卒）：土木、建築、機械、デジタル・電気・電子、物理
一般職試験（高卒）：技術　関東甲信越、農業土木、林業

採用Q&A



Q. 水産分野に詳しくなくても大丈夫でしょうか？

A. 問題ありません。学生時代の専門分野と担当する業務が関連しなくとも、入庁後の研修や業務の中で少しずつ経験を積みながら知見を深めていくことができます。

Q. 仕事の内容は何ですか？

A. ■我が国の将来を見据え、指針・方針を定めること
①法令の制定・改正　②政府の方針を示すグランドデザイン（長期計画）の策定　③設計基準や積算基準の整備
■地方自治体や水産関係団体等への支援をすること
①事業制度の構築　②地方自治体への支援等に必要な予算の確保、執行　③地方自治体等が実施する事業の指導・検査
■その重要性を鑑み、国（水産庁）自ら漁港・漁場の整備や新技術の開発を行うこと
①国直轄事業による漁港や漁場の整備　②漁港や漁場の整備に関する新技術の開発
などが主な仕事であり、このために様々な関係者とともに、調査、企画・立案、調整・説明等を行います。



Q. 主な勤務先や勤務地はどこですか？

A. 主に水産庁漁港漁場整備部（計画・海業政策課、事業課、防災漁村課）に勤務する他、農林水産省の他部局、研究所、他府省、地方公共団体、在外公館、国際機関等への勤務があります。
個人差はありますが、引っ越しを伴う出向の機会は比較的少なく、地方勤務よりも在京勤務の期間が長い人の方が多いです。



Q. 仕事の特徴はありますか？

A. 水産庁漁港漁場整備部では、3課で自然環境、食、暮らし、産業に関わる幅広い事業や調査を行っています。そのため、個人や各グループが担当する業務内容が多岐にわたり、一人ひとりが担う役割や裁量が大きいです。

Q. 職員の男女比は？

A. 水産工学系職員としては、男性：女性＝9：1。直近10年の採用実績では8：2となっています。部内の在籍者としては、他の採用区分の方や地方公共団体等からの出向者も多くいることから、年によって変動があります。

Q. 求める人物像は何ですか？

A. 周囲の人とコミュニケーションをとり、力を合わせて仕事をやり遂げることができる人物、新たな課題にも積極的に取り組むことができる人物を求めています。試験の合格順位や専攻分野よりも面接を重視します。

FISHERIES AGENCY
水産庁
漁港漁場整備部

〒100−8907 東京都千代田区霞が関1-2-1（合同庁舎第1号館8階）
TEL.03-3502-8111（代表番号） 内線6883 採用担当まで
農林水産省 本館8階
〔交通〕地下鉄霞ケ関駅（丸ノ内線、日比谷線、千代田線）下車

水産庁漁港漁場整備部
（水産工学系）採用案内サイト

農林水産省
官庁訪問申込サイト

理工系のあなたへ

水産庁

土木　機械　化学　環境　生物　数学
建築　物理　情報　etc…

FISHERIES INFRASTRUCTURE DEPARTMENT

海をしごとに。















漁港漁場整備部



MISSION

海と食卓をつなぐインフラ

私たちの仕事は、海とあなたの食卓をつないでいます。

水産庁漁港漁場整備部は、農林水産省に属し、
日本の「食」の未来をつくる国の行政組織です。

激甚化する災害、変化する海洋環境、拡大する海外需要…
刻々と変わっていく世界の情勢にあわせて、
世界有数の漁業大国である日本国において、
災害に強く効率的な漁業拠点をつくること、
海の変化に応じて豊かな水産資源をつくること、
漁業地域のにぎわいをつくることが私たちの仕事です。

現場では、土木・建築・機械・情報・生物・環境等の多様な専門性を融合し、
科学的な知見と現場の知恵をかけ合わせ、
自然を相手に効果的な施策を展開することが求められています。

霞が関の執務室から、全国の現場から、時には海外から、
漁港・漁場・漁村の整備と振興を通して、
日本国の水産業の発展と水産物の安定供給を図る――
これが、水産庁漁港漁場整備部の使命（ミッション）です。





contents

1. 漁港漁場整備部とは
2. 施策紹介
3. 働く場所
4. キャリアパス
5. ワークライフバランス
6. 採用に関するQ＆A
7. 入庁1年目のリアル
8. 採用情報

農林水産省

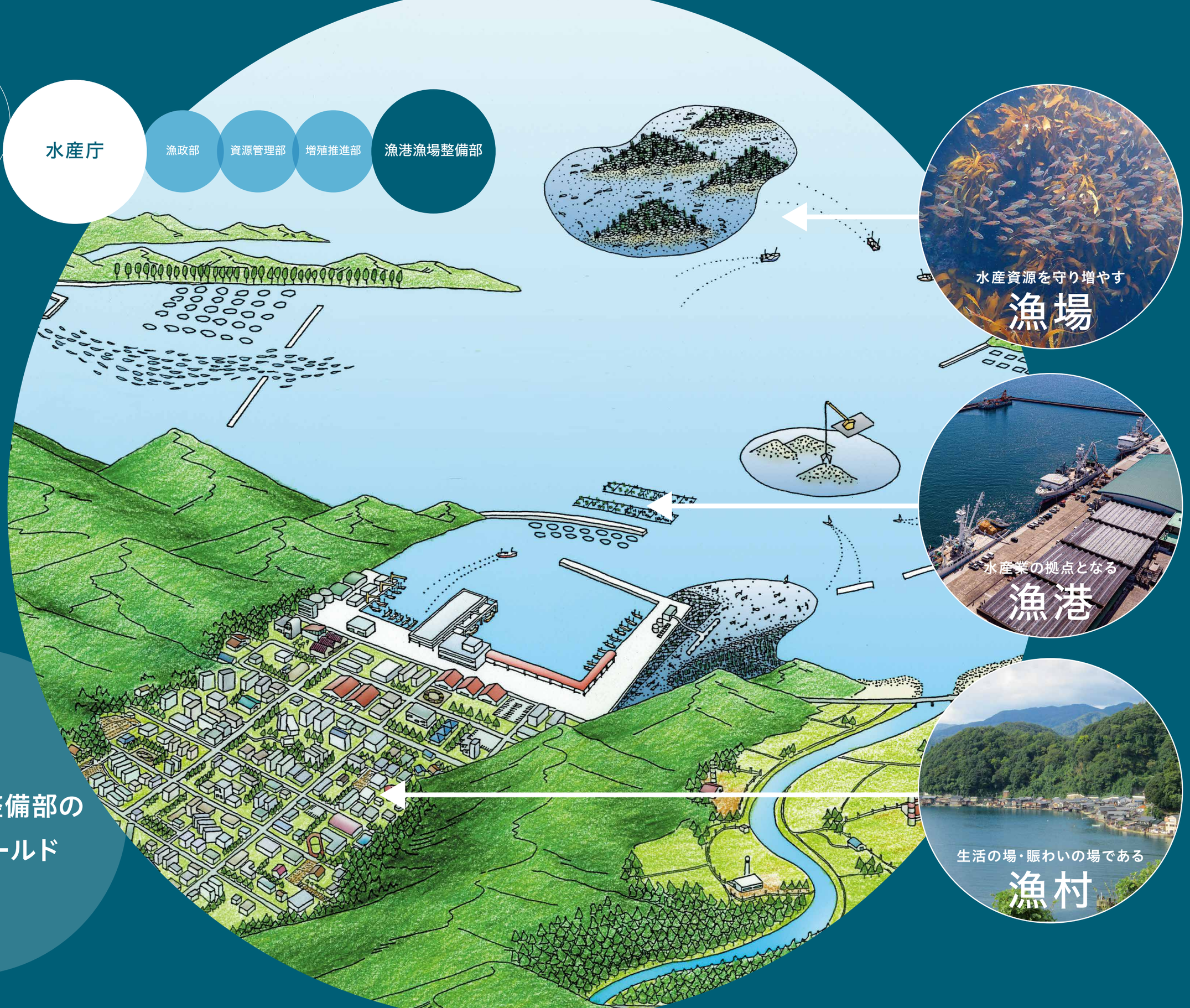
水産庁

漁政部

資源管理部

増殖推進部

漁港漁場整備部



水産庁
漁港漁場整備部の
3つのフィールド

広げる

輸出の促進

世界人口の増加により世界の水産物の需要が増大している中、輸出は国産水産物の販路拡大につながる重要な手段となっています。一方で、食の安全・安心に関する意識が全世界的に高まってきており、輸出先国が求める品質・衛生管理の水準に適切に対応していくことが求められています。水産庁では高度衛生管理型の施設や安定的な水産物供給のための養殖生産拠点の整備等を通して、輸出の促進を図っています。



大規模養殖場の整備（高知県橘浦漁港）





漁港周辺のクロマグロ養殖（長崎県尾崎漁港）





ブリの陸揚げ（鹿児島県葛輪漁港）



大水深岸壁と高度衛生管理型荷さばき所（静岡県焼津漁港）



高度衛生管理型魚市場（神奈川県三崎漁港）







守る



防災・減災

近年、気候変動の影響により気象災害は激甚化・頻発化しています。また、南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震、首都直下地震等の大規模地震の発生も切迫しています。地震・津波・高潮等の災害から国民の生命・財産を守り、国家・社会の重要な機能を維持するため、漁業地域における防災・減災、国土強靱化の取組を進めています。

多重防護による高潮浸水被害の低減（秋田県金浦漁港）





震災復興と合わせた
高度衛生管理型
荷さばき所の整備
（宮城県石巻漁港）



東日本大震災からの復旧（岩手県大槌漁港）





東日本大震災からの復旧（福島県松川浦漁港）





防波堤の機能強化による港内への越波抑制
（青森県小泊漁港）



東日本大震災からの復旧（岩手県音部漁港）





高潮被害からの漁港海岸の復旧（鹿児島県熊野漁港）





育む

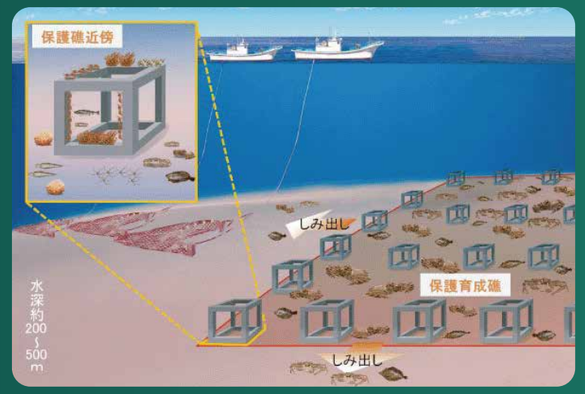


高層魚礁の設置





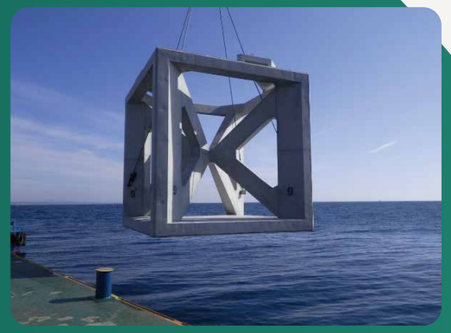
国直轄の漁場整備事業（保護育成礁の設置）



漁場の整備、藻場・干潟の創造

水生生物が天然礁に集まる性質を利用し、全国の沿岸域に人工魚礁を設置し、漁獲の増大や操業の効率化を図っています。加えて、沖合域はアジ、サバ等の多獲性浮魚類、スケトウダラ等の底魚類、ズワイガニ等のカニ類等、重要な水産資源が生息する海域です。水産庁では排他的経済水域においてズワイガニ等の生産を促進する保護育成礁や海域の生産力を高めるマウンド礁の整備を自ら行い、水産資源の増大を図っています。また、藻場・干潟は海域において豊かな生態系を育む機能を有するほか、水産生物の生育にとって非常に重要な役割を有しています。また、海洋生態系に貯留される炭素、いわゆるブルーカーボンが注目され、カーボンニュートラルに向けた対応が求められる中、藻場・干潟は二酸化炭素の吸収源としての機能も重要視されています。水産庁ではハードとソフトの両面から藻場・干潟の保全・創造を推進しています。

魚礁の設置





保護育成礁内のアカガレイ



保護育成礁内のズワイガニ



藻場礁の設置





藻場に蝟集する魚



アマモの花種採取



交わる

漁港を活用したグランピング施設（富山県氷見漁港）









水産物や氷見牛など地元の食材を活用したBBQ

様々なニーズに対応したコンテナグランピング

ふれあい体験（和歌山県太地漁港）



「海業」の推進

水産庁では海や漁村の地域資源を活用し水産物消費や交流を促進する事業を「海業（うみぎょう）」と定義しています。漁港での水産物の販売や料理の提供、遊漁、漁業体験等の海業の取組を推進・普及し、地域の所得と雇用の機会の確保を目指しています。漁港を活用した海業の推進等のため、令和５年５月に漁港漁場整備法及び水産業協同組合法が改正されました。

漁村が持つ豊かな自然や「食」等の多様な地域資源が漁業を中心として加工業等関連産業や観光、教育等にも有効に活用され、漁村における就業の場の確保、所得の向上及び雇用の増大を実現し、地域産業が活性化されるよう、漁村の振興を図っています。



海業親善大使
ぎょっこん

漁業体験（大阪府田尻漁港）



マリーナ事業（大阪府田尻漁港）



漁港内の海上釣堀施設（福井県内外海漁港）



水産物直売等施設（和歌山県箕島漁港）





漁港の用地を活用したウミブドウの陸上養殖（沖縄県前兼久漁港）





浜の活力再生プランによる地域活性化







漁港漁場整備部の組織と業務

水産工学系職員は、東京霞が関にある水産庁漁港漁場整備部（計画・海業政策課、事業課、防災漁村課）を中心として、
水産庁の他部局、農林水産省内外の官公庁、地方公共団体、研究機関、海外の大使館等に勤務します。

計画・海業政策課
海業振興室

漁港行政の企画、漁港・漁場・漁村の整備計画、
海業の推進、漁港の管理等を行っています。


漁港の整備



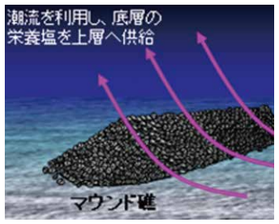
漁港施設の耐震・耐津波化


漁場の整備


海業の振興

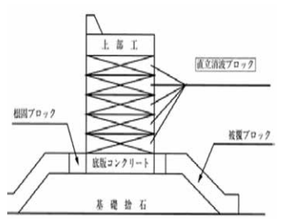
事業課

漁港漁場整備事業を行う地方公共団体等に対しての
指導監督・助成、国直轄の漁場整備等を行っています。

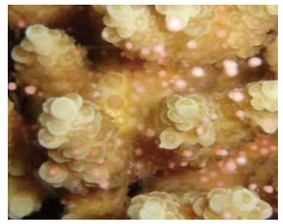


国直轄の漁場整備事業


国直轄の漁港整備事業（沖縄県）



設計・積算基準の作成


サンゴ増殖技術の開発

防災漁村課
水産施設災害対策室

漁港漁村海岸関係事業の計画及び指導監督、
水産関係施設の災害復旧等を行っています。


漁港海岸の整備


藻場の造成


干潟の造成


水産関係施設の災害復旧

多彩な出向先

国内の出向実績（R3～R7）

地方

- 水産庁北海道漁業調整事務所（北海道札幌市）
- 水産庁境港漁業調整事務所（鳥取県境港市）
- 農林水産省北陸農政局（石川県金沢市）
- 国土交通省北海道開発局（北海道札幌市）
- 国土交通省北海道開発局函館港湾事務所（北海道函館市）
- 国土交通省釧路開発建設部根室港湾事務所（北海道根室市）
- 国土交通省九州地方整備局下関港湾空港技術調査事務所（山口県下関市）
- 国土交通省九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所（福岡県福岡市）
- 内閣府沖縄総合事務局（沖縄県那覇市）
- 岩手県庁（岩手県宮古市）
- 宮城県庁（宮城県石巻市）
- 長崎県庁（長崎県長崎市）
- 三浦市役所（神奈川県三浦市）
- 鎌倉市役所（神奈川県鎌倉市）
- 石巻市役所（宮城県石巻市）
- 愛南町役場（愛媛県南宇和郡愛南町）
- 国立研究開発法人　水産研究・教育機構　水産技術研究所（茨城県神栖市）
- 国立研究開発法人　寒地土木研究所（北海道札幌市）
- 国立研究開発法人　港湾空港技術研究所（神奈川県横須賀市）



都内

- 農林水産省大臣官房新事業・食品産業部食品製造課
- 農林水産省農村振興局整備部農地資源課
- 農林水産省農村振興局整備部地域整備課
- 国土交通省国土政策局離島振興課
- 国土交通省北海道局農林水産課
- 内閣官房国土強靭化推進室
- 内閣感染症危機管理統括庁
- 内閣府総合海洋政策推進事務局
- 内閣府地方創生推進事務局
- （一財）漁港漁場漁村総合研究所
- （一社）水産土木建設技術センター

海外の出向実績（R3～R7）

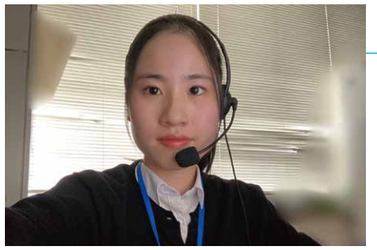
- 在ロサンゼルス総領事館（アメリカ ロサンゼルス）
- 在ペルー日本国大使館（ペルー リマ）
- （独）日本貿易振興機構企画部海外事務所（JETRO上海事務所）（中国 上海）
- （公財）日本台湾交流協会台北事務所（台湾 台北）
- 東南アジア漁業開発センター（SEAFDEC）（タイ バンコク）

キャリアパスと職員の声

現役職員のほとんどが水産や水産土木のバックグラウンドを持っていません。
係員として入庁後、知識と経験を得ながら、
数カ月～２年程度でポストを変え、
徐々に自分だけのキャリアと専門性を
築いていきます。



係員級



舌間　響

水産庁漁港漁場整備部事業課
設計班漁港基準係

令7.4　水産庁漁港漁場整備部事業課（係員:入庁１年目）

日本の水産業を盛り上げていきましょう！

私は学生時代、土木工学を専攻し、研究室では橋梁の老朽化対策のための維持管理や設計に関する研究をしていました。

水産庁に入庁後、現在は漁港施設の長寿命化関連の業務や沖ノ鳥島におけるサンゴ礁保全の業務等に携わっています。長寿命化関連の業務では、大学時代に培った土木の知識を活かして理解を深めることができ、サンゴ礁保全の業務では、工学系出身者である私には初めて触れる分野ですが、業務を進めて行く中で知識を身に付けることができました。学生時代の研究とのつながりと新たな分野の新鮮さの両方があり、達成感を感じながら仕事に取り組めています。

水産庁を志望したのは、インターンや説明会で職場の雰囲気が和やかだったことと、水産業の持つ課題や可能性の大きさに惹かれて、津々浦々に広がるフィールドに工学分野から「私もそれを支える一角になりたい」との思いからです。

ぜひ、一緒に日本の水産業を支え、盛り上げていきましょう。

係員級



岡部 つくし

水産庁漁港漁場整備部事業課
整備班整備係

令7.4　水産庁漁港漁場整備部事業課（係員:入庁１年目）

飛び込んだ先にあったもの

大学で土木工学を専攻し、研究室ではドローンを用いた橋梁のフォトグラメトリーに関する研究に取り組みました。大学での講義や研究、現場を意識した学びを重ねる中で、インフラが人々の暮らしや社会全体を支えていることを実感するようになり、社会全体を支える仕事に携わりたいと考えるようになりました。入庁後、配属された事業課で2つのポストを経験し、マウンド礁（沖合の海底上にブロック等を投入して造成する山脈状の人工礁）の整備に係る関係者調整や沖縄県糸満漁港の水産庁直轄工事に係る発注業務を担当しました。また、水産庁の枠を超えて、ニュースにもなった米対策集中対応チームにも参加し、小売業者からの政府備蓄米の販売データを集積・分析する業務を経験しました。水産分野とは異なる業務環境の中で働いたことは非常に新鮮で、視野を広げる貴重な経験となりました。

正直なところ、就職活動当初は水産庁のことに詳しかったわけではありません。しかし、官庁訪問で出会った職員の方々の温かさや熱い想いに触れ、「ここで頑張りたい」と感じました。初めて触れる分野の難しさもあれば、仕事の面白さややりがいも多くあります。水産庁という選択肢をぜひ検討してもらいたいです。

係長級



河合 萌子

水産庁漁港漁場整備部事業課
調整班事業調整係長

令2.4　水産庁漁港漁場整備部整備課（係員:入庁１年目）
令3.4　水産庁漁港漁場整備部計画課（係員:入庁２年目）
令5.4　大臣官房新事業-食品産業部食品製造課（係長:入庁４年目）
令6.7　育児休業取得
令7.4　水産庁漁港漁場整備部事業課（係長:入庁６年目）

新しい世界に触れ、可能性が広がりました！

水産庁の雰囲気の良さと、全国各地に漁港というフィールドがある点に魅力を感じて入庁しました。大学時代の専攻は都市環境工学だったので、漁港や水産に関する知識はほぼ無い状態でしたが、どの業務においても、新しく興味を持てることに出会えたり、現地を見る機会に恵まれたりと、楽しく前向きに仕事できています。（写真は、漁港の災害復旧の現場へ出張した時のものです。）

入庁４年目には、水産庁を出て、農水省の食品製造課へ出向しました。農水省の他局庁とも連携しながら、生産現場から食卓までの全体に関わる施策に携わることができました。この経験は水産庁に戻ってからも活きています。

水産庁に工学系の職種があるのは意外かもしれませんが、「土木」らしい業務の他にも、自然環境や生物、地域振興等、いろいろな視点から取り組める業務がたくさんあります。皆さんの知識を活かせる業務、興味を惹かれる業務がきっとあると思います！

課長補佐級



田村 真弓

水産庁漁港漁場整備部事業課
設計班長

平17.4　水産庁漁港漁場整備部計画課（係員:入庁１年目）
平24.4　国土交通省東北地方整備局港湾計画課（専門官：入庁８年目）
平26.5　水産庁漁港漁場整備部防災漁村課（課長補佐:入庁９年目）
平28.7　国土交通省国土政策局広域地方政策課（専門調査官：入庁12年目）
平30,令3　育児休業取得
令4.10　水産庁漁港漁場整備部整備課（課長補佐:入庁17年目）

国家公務員としての「志」を胸に

学生時代は環境工学を専攻していました。水産や漁港には全く縁がありませんでしたが、高校時代に隣接する大学キャンパスでビオトープ（生物生息空間）づくりをした経験が、今思えば、藻場保全やサンゴ増殖など漁場造成への関心につながっているのかもしれません。

水産庁の仕事は、海洋環境や水産資源の影響を受け、多岐に亘る政策課題に対し、全国の都道府県や漁業関係者と協議・調整を重ねながら、行政を司る役割を担っています。世の中の役に立ちたい、地域をもっと良くしたい、そうしたシンプルな志が、国家公務員としての自負となり、やがて仕事を通じた自己実現につながるのではないでしょうか。気付けば約20年経ちましたが(笑)、就職活動していた頃、水産庁を志望した最後の決め手は、官庁訪問で出会った「人」です。業務説明をしてくださった先輩方や面接官のお人柄、飾らない職場の雰囲気に惹かれて、入庁を決めました。その直感は間違えていなかったと、今思えます。志のある皆さんとお会いできるのを楽しみにしています！

課室長級



中村 克彦

水産庁漁港漁場整備部事業課長

平7.4　水産庁漁港部計画課（係員：入庁１年目）
令3.4　水産庁漁港漁場整備部整備課（上席漁港漁場専門官：入庁27年目）
令4.6　水産庁漁港漁場整備部防災漁村課水産施設災害対策室（室長：入庁28年目）
令6.4　水産庁九州漁業調整事務所（所長：入庁30年目）
令8.7　水産庁漁港漁場整備部事業課（課長：入庁32年目）

日本の水産業を足元から支える幅広い仕事

私は元々農林水産業に関心を持っていましたが、大学で海岸工学を専攻し、海に関わる仕事への関心が強くなったことから、水産庁への入庁を決めました。

水産庁の工学系では、漁港、漁場、漁村、海岸の整備、海業の振興、そして災害への対応まで、様々な仕事に携わることができます。さらに、他省庁や地方公共団体、時には海外での勤務といった機会もあり、視野も仕事の幅も大きく広がります。

私自身は、主に漁港などの整備を担当してきましたが、災害対応、法律改正、海外勤務のほか、研究機関や民間団体への出向など、多彩な経験を積むことができました。今振り返ると、その一つ一つが自分の成長に繋がっていると感じています。

水産庁の工学系は、幅広い業務を通じて日本の水産業を足元から支えていく仕事です。自分たちの仕事が水産関係者の方々に喜んでいただけたとき、大きなやりがいを実感できます。水産の専門知識がなくても問題ありません。多様な業務に取り組む中で、専門性や強みを活かせる場面が見つかると思います。我々の仕事に、少しでも関心を持っていただけたなら、とても嬉しく思います。是非、水産庁の工学系という選択肢を検討してみてください。

自治体・他局への出向



河野 大輔

農林水産省農村振興局整備部農地資源課
企画班長

平18.4　水産庁漁港漁場整備部整備課（係員：入庁1年目）
平26.4　国土交通省国土政策局広域地方政策課調整室（専門調査官:入庁9年目）
平28.7　水産庁漁港漁場整備部計画課（計画官:入庁11年目）
平31.4　石巻市役所産業部（次長（水産振興担当）:入庁14年目）
令 4.4　水産庁漁港漁場整備部計画課（課長補佐:入庁17年目）
令 6.7　農林水産省農村振興局整備部農地資源課（課長補佐:入庁19年目）

活躍の場は、想像を超える広さです

東日本大震災での最大の被災地である宮城県石巻市に出向し、市の水産業全般を担当しました。市の水産業復興のため、地元の漁業者さんや水産加工業者さんたちと連携し、石巻産食品の海外輸出や低・未利用魚の活用、陸上養殖の実証試験等に取り組みました。市議会では、水産庁からの出向者の立場から発言を求められることもあります。写真の背景は、ギネスに世界一の長さで申請し認定された石巻魚市場です。

現在は、農林水産省農村振興局において、農地の保全に資する地域の共同活動を支援する業務を担当しています。水産庁には、水産業が海洋環境や社会情勢の変化に対応するための多岐にわたる仕事がありますが、このように、出向先で水産業以外の仕事（以前は、卸売市場の整備や、国交省で官民連携の基盤整備に関する業務も担当しました）を経験することもあるでしょう。皆さんの力を発揮できるフィールドが広がっています。

自治体・海外への出向



白谷 将基

在ペルー日本国大使館二等書記官

平30.4　水産庁漁港漁場整備部計画課（係員:入庁1年目）
令 4.4　鎌倉市役所都市整備部農水課（担当課長：入庁5年目）
令 6.4　水産庁漁港漁場整備部整備課（係長：入庁7年目）
令 7.4　在ペルー日本国大使館（二等書記官：入庁8年目）

様々な立場から水産業を下支え

おそらくこのパンフレットを目にしているほとんどの方が水産庁に工学系の採用があるということを初めて知る方なのではないかと思います。私は大学で土木工学を専攻していましたが、就職活動を始めるまで工学系（特に土木分野）は他の省庁のイメージが強く、水産工学系の採用の存在は全く知りませんでしたので、そこは安心してもらえればと思います。

本省では、地方公共団体の実施する漁港漁場整備の事業計画・施工に関する業務等に携わりました。5年目には鎌倉市役所に出向し、担当課長として漁港管理に関する業務や新たな漁港の建設するための整備事業の検討・調整等を担当しました。現在は、在ペルー日本大使館に出向して日本食の普及や政府開発協力援助を担当しています。今までの経験を振り返って印象的なのは、たくさんの人に会っているということだと思います。多くの出会いを通じて、水産工学系の業務として工学の専門性を活かしながら様々な立場で働くことの社会的な影響を実感するとともに、新しいことを多角的に身に着けられているのではないかと思います。

皆さんと共に水産業をより良くしていく重要な仕事ができる日を楽しみにしています。

留学・海外への出向



本宮 佑規

（独）日本貿易振興機構上海事務所農林水産・食品部長

平24.4　水産庁漁港漁場整備部計画課（係員:入庁1年目）
平26.4　国土交通省四国地方整備局港湾計画課（係長:入庁3年目）
平29.6　米国コーネル大学大学院公共政策学科留学（入庁6年目）
令 2.4　水産庁漁港漁場整備部計画課（計画官:入庁9年目）
令 4.4　水産庁漁港漁場整備部防災漁村課（課長補佐:入庁11年目）
令 5.7　（独）日本貿易振興機構上海事務所（部長:入庁12年目）

水産庁漁港漁場整備部の魅力

入省６年目からのアメリカ留学時は、インフラ政策を中心に、職務に関連する多様な分野（リスクマネジメント・物流・食品安全・国際開発等）について研究しました。水産庁に戻ってからは、入庁時に最も取り組みたかった水産生物の生息場を回復・創出させる漁場整備（海域環境の改善対策）を担当しました。海外駐在先のジェトロ上海事務所では、日本産農林水産物・食品の輸出促進を目指し、SIAL等国際展示会での日本館出展やジャズ会場での焼酎泡盛プロモーション等の新規市場開拓に取り組んでいます。

漁港漁場整備部では、輸出促進、環境変化に伴う不漁対策、赤潮や軽石等の災害対応、漁村を拠点とした地域活性化（海業）、カーボンニュートラル等、海を取り巻く、広範かつ重要な課題に携わることができるのが魅力です。

複雑な政策課題解決のため、皆様と力を合わせて、より良い施策を立案・実行する日を心待ちにしております。

TOP MESSAGE

あなたらしい働き方を。



中村　隆

水産庁漁港漁場整備部長

平 6. 4　水産庁漁港部計画課（係員：入庁１年目）
平29. 4　長崎県水産部
（参事監（漁港漁場計画・漁場環境担当）：入庁24年目）
令 2. 4　水産庁漁港漁場整備部防災漁村課水産施設災害対策室
（室長：入庁27年目）
令 4. 6　水産庁漁港漁場整備部整備課（課長：入庁29年目）
令 5. 7　水産庁漁港漁場整備部計画課（課長：入庁30年目）
令 7. 1　水産庁漁港漁場整備部（部長：入庁31年目）

私は学生時代に交通工学を学んだ後、新卒で山口県庁に入りました。その後、「産業振興と地域振興が一体となった施策をやりたい」という思いから30年ほど前に水産庁に入庁しました。

入庁後は、東日本大震災や能登半島地震といった震災が起きれば現地を訪れて被災地の復旧を支援したり、法律を改正して排他的経済水域での大規模漁場整備の事業を創設したり、関係省庁と連携して行った我が国全体のブルーカーボン生態系によるCO2吸収量の算定や国連への提出に関わったりと他の進路ではなかなか経験できなかったであろう業務に携わることができました。国の役所では、制度を活用して日本全体に渡る課題や各地域と一緒に進める課題に取り組むこともできれば、新しい仕組みを作り既存制度を時代に合うように変えていくこともできます。就職活動をしていた頃の自分に会って話ができるなら、水産庁に入ってやっぱり良かったよと心から伝えることができます。

他方、国家公務員の働き方については、皆さんの気になるところだと思います。長時間労働のイメージが強かった霞が関ですが、現在では随分変わってきました。今や残業削減や有給休暇の取得は職場の共通する目標になっており、ライフワークバランスのため、業務の効率化やテレワークを推進し、福利厚生制度を充実させています。

特に、漁港漁場整備部では職員一人一人の事情を聴き取って、勤務地（海外含む）、育児、介護等の希望を極力実現するよう努めています。育児休業でいえば、数ヶ月～数年の長期取得を男女ともに進めています。職員一人一人の事情や希望を尊重する風土を組織として作ってきました。

水産庁工学系の業務分野は幅広く、各職員のバックグラウンドも多様です。業務の内容を見ていただいて、気になる施策がありましたら、職員の話を聞いたり、職場見学をしたりしてみてください。

皆さんを心よりお待ちしています。



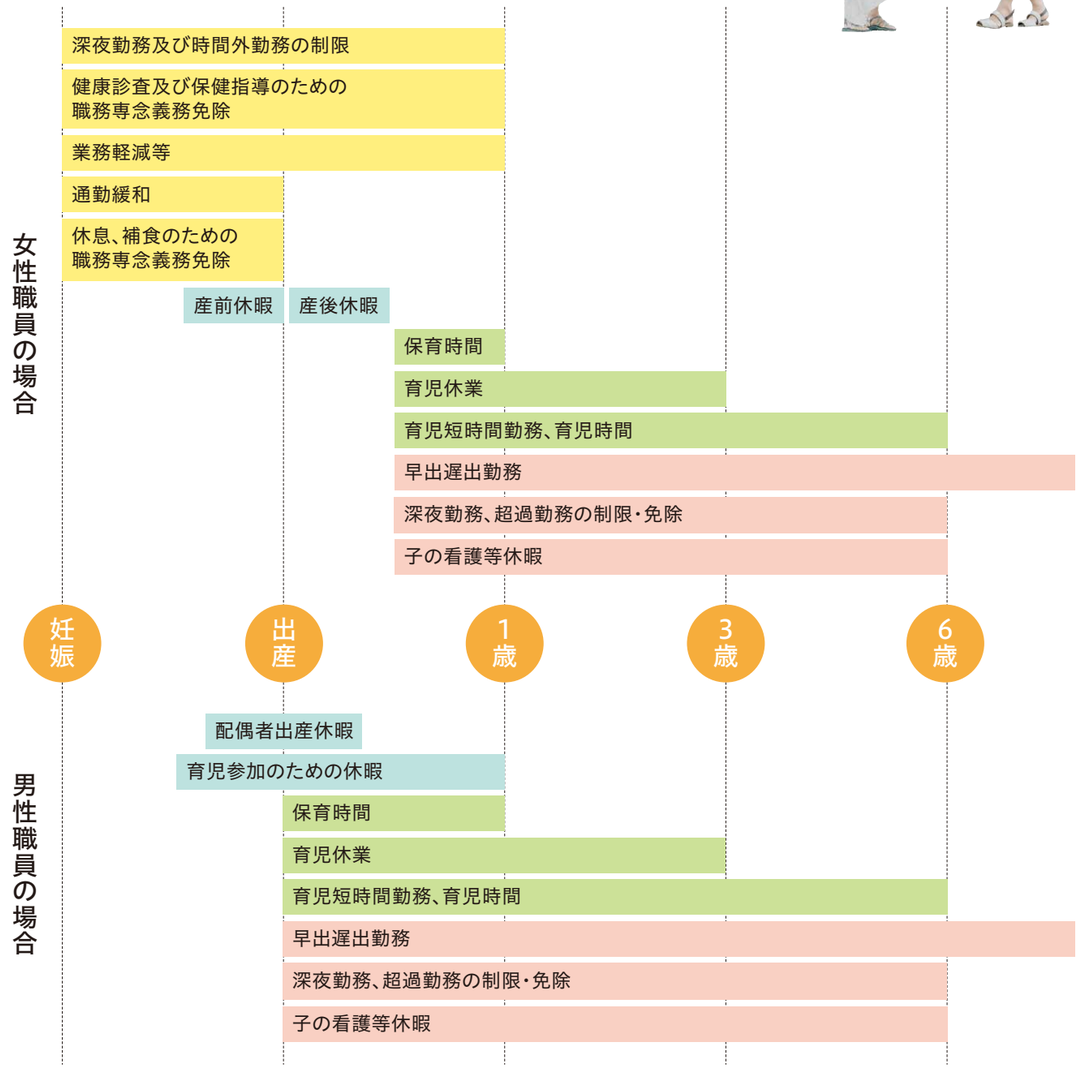
海業PRの漁港マスコットキャラクター達と（左からうみにゃーご、ぎょっこん、うみーぎょ）

Work Life Balance

国家公務員には、仕事と育児・介護等との両立を可能とするための様々な支援制度があります。
水産庁では、ワークライフバランスを実現するため、これらの制度の活用を推進しています。



育児に関する両立支援制度の利用可能期間の例 （R7.10時点）



制度を活用し活躍している職員の声



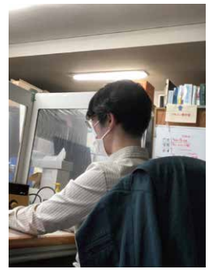
現在、5歳と2歳の子供を育てています。育児休業は、長男は2年半、次男は1年取得し、現在は、育児短時間勤務(9時30分~16時30分)を活用しています。仕事は、時間的な制約はありますが、目標を持って、自分なりのやり方で育児との両立を模索しています。支援制度の活用には、職場の理解や周囲の協力が不可欠ですが、復帰後多くの先輩方から助言や励ましの声をかけてもらい、今に至ります。水産庁は、ズバリ、子育てしながら仕事を続けられる職場だと思います!私自身も子供たちと過ごす時間を大切にしながら、公私ともにステップアップしていければと思っています。皆さん是非官庁訪問にお越しください!!



田村 真弓　水産庁漁港漁場整備部 事業課設計班 課長補佐



早出遅出勤務(7時~15時45分)を活用しています。早い時間に出勤することで自分のペースを確保して仕事を進めることができ、また、早く帰ることもできるので子供のお迎え時間も確保しつつ、家事をしたり子供の宿題をみたりと、家庭との両立を自分なりにこなしています。この他にもテレワーク等の柔軟な働き方も可能ですので、私の場合は子どものイベント時によく利用しています。こういった様々な制度も、職場の理解や協力があるからこそ利用できていると感じており、とても助かっています。職場の雰囲気を知ることのできる良い機会ですので、ぜひ一度官庁訪問へお越しください。



宮園 千恵　水産庁漁港漁場整備部 計画・海業政策課海業企画班 係長



出産日に合わせて配偶者出産休暇を取得した後、続けて育児休業制度を7か月間利用しました。出産に立ち会えたことで夫として父として多くの学びを得ました。その後の育児に奮闘する毎日は、保育の体制づくり、育児スキルの習得、産後の体調回復中の妻のケア等、やることが盛り沢山で、試行錯誤の連続でしたが、家族と向き合えたかけがえのない時間となりました。その時期に育児に専念できて本当に良かったと思っています。福利厚生の制度がきちんと活用されているかという点でも、水産庁はお勧めできる職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



提箸 真弘　水産庁漁港漁場整備部 防災漁村課漁村企画班 課長補佐

育児等に活用できるの制度の例

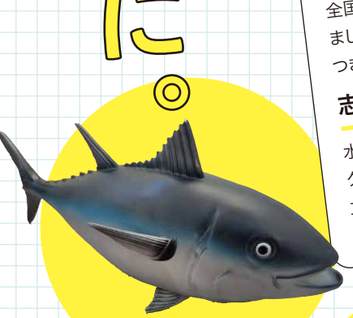
産前休暇（女性のみ）	出産予定日６週間前（多胎妊娠の場合には 14 週間前）から出産の日まで取得可能（有給）。
産後休暇（女性のみ）	出産の日から８週間後まで取得可能（有給）。
配偶者出産休暇（男性のみ）	妻の入院等の日から出産の日の２週間後までの間における２日間取得可能（有給）。
育児参加のための休暇（男性のみ）	出産予定日６週間前（多胎妊娠の場合には 14 週間前）から出産の日の１年後までの間における５日間取得可能（有給）。

育児休業	３歳未満の子供を養育するために取得可能（無給）。２回まで取得可能（男性職員は別途産後パパ育休を取得可能）。 別途、育児休業手当金等の支給や共済掛金等の免除等の経済的支援措置がある。
子の看護等休暇	子の看護、予防接種、健康診断、入園や卒園等の式典への参加のために年５日（子が二人以上の場合は10日）取得可能（有給）。
超過勤務の制限・免除	復職後、超過勤務を月24時間、年150時間以内に制限する、又は全くしないようにすることができる。

Freshers Voice

入庁1年目のリアル

海を、しごとに。



舌間　響

水産庁漁港漁場整備部事業課
設計班漁港基準係

サンゴ事業を通じて漁場環境を守りたい！



業務内容｜サンゴ礁の保全・回復に向けた事業等を担当

入庁して感じた「職場の雰囲気」は？

水産庁は穏やかで温かい雰囲気の職場です。仕事の悩みも周囲に気軽に相談でき、安心して働くことができます。テレワークなどの制度も整っており、状況に応じて無理なく働ける環境です。

印象に残っている仕事の瞬間は？

担当しているサンゴ礁保全事業の準備業務が一段落したときです。発注や許認可など業務が集中しましたが、上司や関係者と連携しながら予定どおり進めることができました。重要な事業に携わる責任とやりがいを感じました。

入庁前と入庁後で変わったことは？

入庁前は土木分野の業務ばかりだと思っていました。しかし実際には多様な業務があり、私が担当するサンゴ礁保全もその一つです。私にとって初めての分野ですが、楽しく取り組めています。

成長を感じた出来事は？

全国の自治体の漁港漁場担当者向け研修会で講師と運営を担当しました。準備や当日の講義を通じて、業務を計画的に進める力が身につき、大勢の前で発表することにも自信が持てるようになりました。

志望者へのメッセージ

水産庁は働きやすい制度と温かい雰囲気がある職場です。テレワークや時間単位での休暇など柔軟な働き方ができ、仕事と家庭の両立も可能です。子育てとの両立に不安を感じる方もいらっしゃると思いますが、安心して漁港漁場整備部に来てほしいです。

ある一日のスケジュール

- 9:30 登庁。受信メールや発注スケジュール等の確認。
- 11:00 都道府県から送付された補助金の申請書を確認。
- 12:00 省内の食堂（あふ食堂）で昼食後、省内図書館へ。



- 13:00 補助金の申請書について都道府県担当者とやり取り。
- 18:00 サンゴ礁保全事業実施に向け各種申請資料の作成。
- 19:00 退庁。



My Private

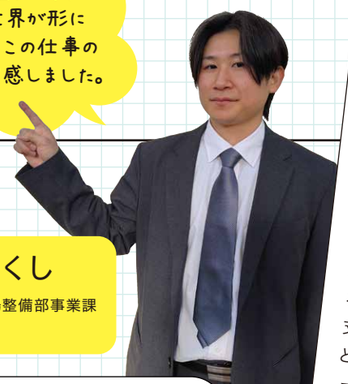
友人とカフェ巡りをしたり、気になる街を一人で散策したりと気ままに過ごしています。



岡部 つくし

水産庁漁港漁場整備部事業課
整備班整備係

現場に出たとき、図面の世界が形になっていて、この仕事の面白さを実感しました。



業務内容｜国直轄漁港整備事業の工事実施等を担当

ある一日のスケジュール

- 9:30 登庁。受信メールや工事スケジュール等の確認。



- 10:00 工事の契約変更に係る各種数量の整理。
- 12:00 執務室で昼食。（自作弁当）
- 13:00 Web会議。工事関係者と進捗状況等を打ち合わせ。



- 14:00 積算業務。次期発注工事の資料作成。
- 18:15 退庁。同期と夕食へ。

My Private

遠くのカフェまでドライブに行ったり、近場の銭湯に行ったり、自宅でアニメを鑑賞したりしてのんびり過ごしています。





大切な同期たちと

数千人いる同期の中で、漁港漁場整備部に採用された同期は貴重な存在です。

入庁して感じた「職場の雰囲気」は？

上司や先輩方が気さくに声をかけてくださり、相談しやすい雰囲気があります。周囲の方に助けていただくことも多く、温かく、愛のある職場だと感じています。省内全体の研修を通じて水産庁以外の同期とのつながりも広がりました。

印象に残っている仕事の瞬間は？

現在、沖縄県糸満漁港の国直轄整備事業の発注業務を担当しています。現場出張の際、自分の業務が実際の漁港整備につながっていると実感できた瞬間が、とても印象に残っています。地域の水産業を支えるインフラ整備に携わり、この国で暮らす人々の役に立っていると感じられることがこの仕事のやりがいだと感じています。

入庁前と入庁後で変わったことは？

入庁前は水産に関係する業務が中心だと思っていました。しかし実際には、漁港整備だけでなく国会対応や関係団体との調整など幅広い業務に携わります。想像以上に多様な経験ができる職場だと感じています。

成長を感じた出来事は？

漁港工事の発注業務で、設計や積算資料を確認し、工事内容を理解した上で自分の言葉で説明できたときです。入庁当初は分からないことばかりでしたが、業務を通して知識や視点が広がり、工事全体の流れを意識して仕事ができるようになりました。

志望者へのメッセージ

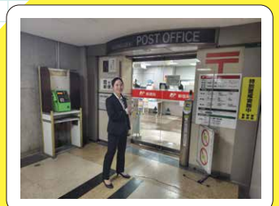
私も入庁前は漁港や漁場に詳しかったわけではありません。しかし働く中で、地域の暮らしを支える重要な仕事を担っていることを実感できています。専門的な知識は仕事を通じて身につくので、ぜひ挑戦してほしいと思います。



漫画で見る海業

動画で見る海業

職場の環境は？



1階にある霞ヶ関郵便局。国家公務員はゆうちょ銀行の口座を持つことが多く、建物内にあるので大変便利です。



毎日15時になると館内放送でラジオ体操の音楽が流れます。参加は自由です。



地下1階にある道場。主に剣道部等の部活動に利用されています。



屋上にあるフットサルコート。水産庁のフットサルサークルの活動で利用されています。

省内食堂情報

省内図書館情報

採用情報

選考過程

2月頃（教養区分の秋試験は8月頃）に国家公務員試験に申し込み、各種試験を経て最終合格すると、採用候補者名簿に記載されます。その後、農林水産省の水産工学系として官庁訪問に申し込み、水産庁漁港漁場整備部による面接等を経て内定に至ります。
日程は変更される場合もある上、前年度までに採用候補者名簿に記載されている既合格者向けの官庁訪問が別途設定されるなど、受験者が把握すべき情報が掲載されていますので、必ず人事院の「国家公務員試験採用情報NAVI」にて日程をご確認ください。

人事院
国家公務員試験
採用情報NAVI

採用実績

令和8年入庁　総合職4名、一般職0名　学生時代の専門分野：物性物理学、解析学、環境工学等
令和7年入庁　総合職4名、一般職1名　学生時代の専門分野：構造工学、電気化学、水工学等
令和6年入庁　総合職2名、一般職2名　学生時代の専門分野：環境生態工学、分子生物学等
令和5年入庁　総合職2名、一般職1名　学生時代の専門分野：岩盤工学、コンクリート工学等

職員との情報交換

国家公務員OPENゼミ、霞が関OPENゼミ等の各種イベントや各大学での説明会において、業務説明やキャリアパス紹介、職員との座談会等を行っています。また、業務案内（電話・WEB・対面等各種形式でのご質問・ご相談・職場訪問）のご依頼は年間を通して随時、承っております。ご希望の方は下記予約方法にてご連絡ください。

予約方法：　件名を「業務案内依頼（氏名）」として、氏名、大学・大学院名、学部・学科・専攻名、学年、連絡先、業務案内形式、希望日時を下記アドレスにメールしてください。
メールアドレス<saiyou_suikou@maff.go.jp>
予約連絡後、1週間以内に連絡がない場合はお電話ください。
全てのご希望に沿えない場合もありますが、予めご了承ください。